

可決された主な議案

◇平成十七年度熊谷市一般会計予算

平成十七年度熊谷市の一般会計予算を歳入歳出それぞれ二百六十六億二千六百万円とするものです。

◇熊谷市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、年齢六十五歳以上の方に係る非課税措置を段階的に廃止し、特定管理株式が価値を失った場合の株式等に係る譲渡所得等の課税の特例を新設するとともに、語句の整理を行うものです。

◇熊谷市名誉市民条例

郷土の誇りとして、深く尊敬に値すると認められる方の功績をたたえるための条例です。

◇熊谷市表彰条例

本市の発展に貢献し、功績顕著と認められる方を表彰するための条例です。

◇公の施設の指定管理者の指定について

次の市有施設について、指定管理者となる団体を議決しました。

(施設名と指定管理者となる団体)

- 熊谷文化創造館・財団法人熊谷市文化振興財団
- 市民体育館ほか二施設・財団法人熊谷市体育協会
- 妻沼勤労福祉会館・妻沼町商工会
- 勤労会館・株式会社全日

- 障害福祉会館・熊谷市身体障害者福祉会
- 商工会館・熊谷商工会議所

◇熊谷市敬老祝金条例

敬老祝金に関する制度の統一を図るものです。

◇熊谷市助役の選任に同意

石川雅昭氏

◇熊谷市教育委員会委員の任命に同意

- 八木橋宏純氏 岡田廣氏 齋藤洪太氏
- 福田節子氏 野原晃氏

◇熊谷市公平委員会委員の選任に同意

- 林武一氏 木島一也氏 小泉茂氏

◇熊谷市固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

- 岡田佳子氏 田谷宗一氏 保岡哲也氏

請願の審査結果

十二月定例会では、次の請願を審査しました。

- ◇「介護保険制度において鍼灸マッサージが業として介護予防に参画できるよう見直しを求める意見書」を国に提出することを求める請願 (審査結果・採択)

関係機関に意見書を提出

十二月定例会では、四件の意見書を議員提出議案として上程し、原案のとおり可決しました。可決した意見書は、関係機関に提出されました。

- ◇「真の地方分権改革の確実な実現」に関する意見書 国に対して、地方交付税の所要総額の確保等を求めるものです。

◇議会制度改革の早期実現に関する意見書

国に対して、議会の招集権を議長に付与すること等の議会制度改革を求めるものです。

◇介護保険制度において鍼灸マッサージ業が介護予防の担い手として参画できるように見直しを求める意見書

国に対して、国家資格を有する鍼灸マッサージ師が、業として介護保険制度に参画できるように求めるものです。

◇埼玉県麦作等経営安定緊急対策を求める意見書

県に対して、麦作等の経営安定緊急対策を求めるものです。

選挙管理委員会委員の選挙結果

十二月二十一日の本会議において、熊谷市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行い、次の方が当選しました。

- ◇選挙管理委員会委員 高橋進氏 芝崎光利氏 吉原文雄氏 田沼るり子氏
- ◇選挙管理委員会委員補充員 伊藤洋氏 池田美智恵氏 浅井栄司氏 高橋志津子氏

